

備後教区報

第 162 号

2017(平成 29) 年 7 月 30 日



結ぶ絆 から、広がるご縁へ

-From tying bonds to great encounters-

CONTENTS

- ◇伝灯奉告法要円成
- ◇ルポ 「仏教に対する意識調査」
- ◇視点 「0^{ゼロ}からの挑戦—仏青—」
- ◇寄稿 世羅組仏教壮年会再結成
- ◇行事報告
- ◇予報・インフォメーション



「西本願寺花灯明〜夜の参拝・特別拝観」



伝灯奉告法要情報

昨年10月1日、25000人の参拝者の中、伝灯奉告法要が始まり、5月31日にご満座を迎えた。

10期80日間(1日1座)の法要総参拝者数は延べ15万4015人であった。参拝者数の詳細は次の通りである。

- ・団体参拝者数
12万9379人
- ・一般参拝者数
1万2016人



▲5月14日に開催された「初参式」

昨年10月1日から始まった伝灯奉告法要「第25代専如門主が、宗祖親鸞聖人があきらかにされた『浄土真宗のみ教え』(法灯)を継承されたことを阿弥陀如来と親鸞聖人の御前に奉告するとともに、またこの法要を機縁として、お念仏のみ教えが広く伝わることを願い、宗門内外によびかける」が、10期80日間の日程で行われ、5月31日にご満座(最終)の法要が勤修され、円成となった。

(文責・教区報編集委員)

80日間の伝灯奉告法要が円成

実践運動の推進を通し、ともに確かな歩みを

- ・来賓・特別案内者
1452人
- ・寺院役職者席参拝
1946人
- ・寺院子弟参拝
1224人
- ・法要出勤者
7998人

備後教区内からは39団体、2812人が参拝した。(詳細は別表)

また、法要を縁として、本願寺への参拝者数は延べ45万4996人を数えた。今回の法要では、記念参拝式、初参式、梵鐘体験等、協賛行事が開催された。「西本願寺花灯明ゝ夜の参拝・特別拝観」では、第8期(4月25日～5月2日)から第10期(5月24日～31日)

までの24日間行われた。関西のテレビ番組や新聞で紹介され、24日間で4万6131人が訪れた。SNSにも、「仕事終わりに西本願寺に行ってみた」「素晴らしかった」などの投稿が見られ、リピーターも多かったようである。

ご満座の法要後には、ご門主が「伝灯奉告法要御満座の消息」を發布された。「ご消息」では、法要円成の感謝の意を述べられ、熊本地震、東日本大震災で亡くなられた方、被災された方への哀悼と見舞いのお言葉を述べられた。続いて、法要初日に出されたご親教「念仏者の生き方」に詳しくお示しくださっている親鸞聖人のお心になつた念仏者としての歩みについて述べられた。

来る2023年に宗祖ご誕生850年、翌年には立教開宗800年の記念すべき慶讃の法要をお迎えする。この法要に向けて私たち一人ひとりが真実信心をいただき、お慈悲の有り難さ尊さを人々に正しくわかりやすくお伝えし、自他ともに心安らぐ社会の実現をめざし精一杯努めさせていただくことが大切であるとお示しくださった。

法要を終えて

教区会議長 常光 和信

昨年より厳修されました第25代専如門主伝灯奉告法要が、5月31日に御満座を迎え、法要に続きご消息発布式・伝灯のつどいが行われました。6月1日には法要終了式・高札降礼式・感謝のつどいが開催されました。教区会議長は参りのこととのご案内で、両日お参りをさせていただきました。

30数年前、寺に帰って間もなく前門様伝灯奉告法要にお参りをし、このたびのご法要と二代にわたつたご縁に恵まれ、深い感動をいただきました。

を樂しみました。

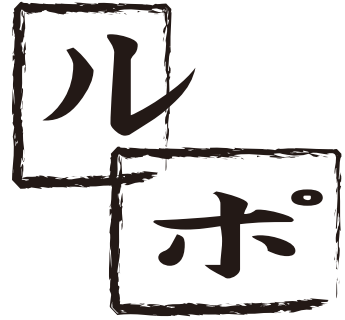
ご門主は、ご親教の中で、「少欲知足」「和顔愛語」という生き方を示してくださいました。私もそのような生き方を志し、聞法にとめて参りたいと思います。すばらしいご縁に遇わせていただいたことに感謝します。



▲福山市仏教会主催の「灌仏会」

4月8日に開催された、福山市仏教会主催の「灌仏会」でアンケート調査を行った。仏教に対する意識調査を行なうことで、教化活動の一助になることを願う。

(文責・教区報編集委員)



「嗚呼、日本仏教よ、何処へ行く!？」

花まつりに思ってお釈迦さまのお誕生日と

お念仏の行方

去る平成29年4月8日、福山市仏教会主催「灌仏会」が行われた。同会は、宗旨を問わず市内多数の寺院が所属するものであり、毎年持ち回りで担当宗派が灌仏会を開催している。

この度、浄土真宗本願寺派がその任を受け、青年僧侶を中心に、福山駅前で、道行く人々に灌仏をしてもらった。

「花まつり」のリーフレットを配り、また、甘茶を振る舞ったり、甘茶のキャンディをお土産に手渡してアピールした。250部用意したリーフレットが、僅か1時間で完配。賑わいの内に終えた。

さて、この機会を借りて、アンケート調査を行なった。憶えておられるだろうか？数年前、筆者が教区報編集委員に成り立ての頃、単独でやはり同駅前で、「花まつり」に関する調査を行い記事を掲載した。

その時は、予想を裏切り、年配

者が必ずしも良くご存知で、年少者は知らないというわけでは無いのだという印象を受けた。それから数年が経ち、10年、いや5年ひと昔とも言われる時代。人々の「花まつり」認知度や仏教への親しみ感に変化はあったのだろうか？今回は、「灌仏会」に足を止めてくださった方々にお答え頂いたのだが、総勢41人。決して、満足出来る調査数ではないが、駅前ということもあり、10代の学生から80代の人まで、幅広く回答を得た。先ず、今回の質問を順列してみよう。

- ① 4月8日は、何の日でしょう？
- ② お釈迦さまは、どこの国の人？
- ③ お釈迦さまは何をした人？
- ④ あなたの「家」の宗教は何ですか？
- ⑤ 仏教と答えた人は、お宗旨は何ですか？
- ⑥ 宗教について、あなた自身のお考えは？



▲福山駅にてアンケート調査

2017年(平成29年)4月8日

福山市仏教会主催「灌仏会」に際してのアンケート
(担当: 学土真宗 本願寺派)

はじめてあなたとは？

男性() 女性() 年代() 職業() 学生、自営業など()

① お釈迦さまはどの国の人ですか？
A: 中国 B: 日本 C: インド D: その他

② お釈迦さまは何をした人ですか？
A: 仏教の教祖 B: 仏教の僧侶 C: 仏教の信者 D: その他

③ あなたの「家」の宗教は何ですか？
A: 仏教 B: 神道 C: 基督教 D: その他

④ 仏教と答えた人は、お宗旨は何ですか？
A: 浄土真宗 B: 浄土宗 C: 浄土系 D: その他

⑤ 宗教について、あなた自身の考えは？
A: 宗教は必要 B: 宗教は不要 C: 宗教はどちらでもない D: その他

⑥ 「天上天下唯我独尊」ということを聞いたことがありますか？
A: はい B: いいえ C: 聞いたことがありません D: その他

⑦ 仏教の教祖と聞いて、あなたは何人イメージがありますか？
A: 1人 B: 2人 C: 3人 D: 4人以上 E: その他

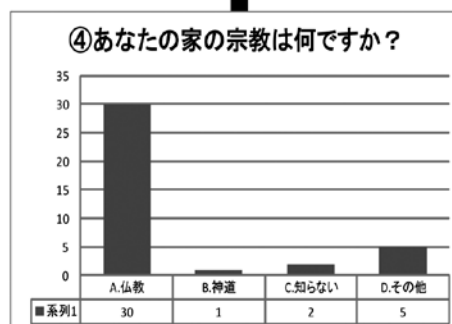
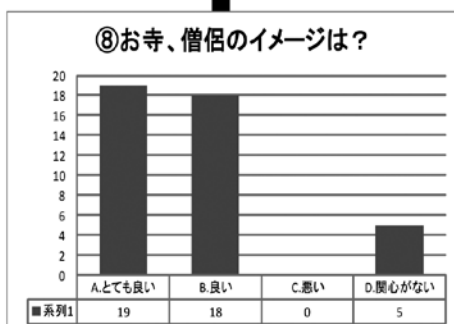
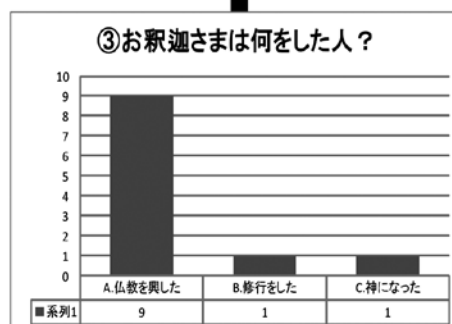
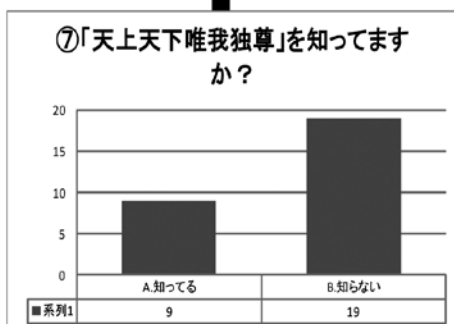
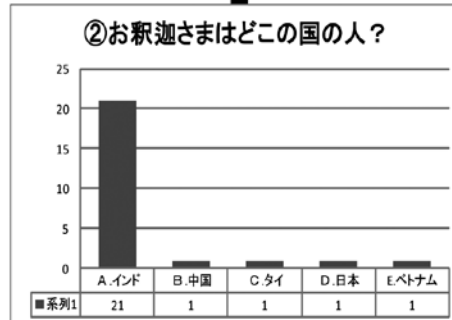
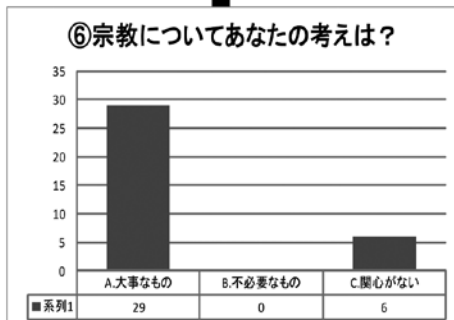
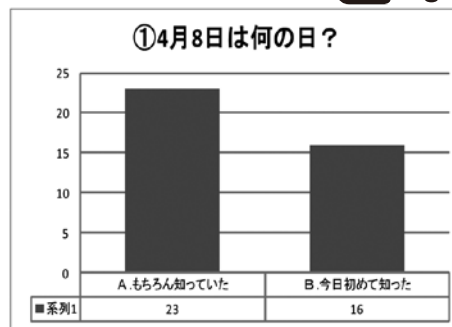
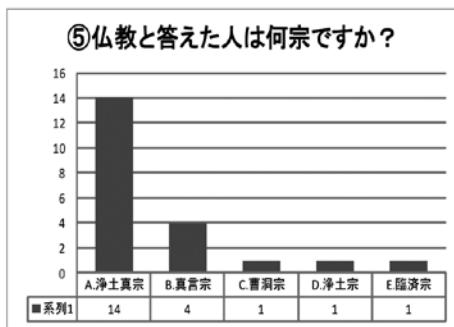
⑧ お寺・お坊さんと聞いて、あなたは何人イメージがありますか？
A: 1人 B: 2人 C: 3人 D: 4人以上 E: その他

⑦ 「天上天下唯我独尊」という言葉を聞いたことがありますか。

⑧ お寺・お坊さんと聞いて、あなたが持つイメージは？

以上の8つであった。この結果をそれぞれ、グラフに示してみた。(図1)

ここで、⑦の「天上天下唯我独尊」の言葉の解釈には、



・我がこが一番らしい
・人間には本来上下関係は無い
・お釈迦さまの大事な言葉
・天にも地にも自分という、存在は一つ
等の答えがあった。また、気に

なる⑧お寺・お坊さんのイメージだが…
・優しい
・苦しみを救う人
・知人がお坊さんだが、非常に良い印象
・介護職だが、介護の現場にもつ

と説法に来てほしい
・気軽に相談に乗ってくれる人
・心が安らぐイメージ
・礼儀正しい
・憧れた(時期もあった)
・なくてはならない存在
・良い行ないをし、それを勧め

る人
・尊敬に値する人
等の答えがあり、比較的好印象にホッとすると同時に改めて威儀を正す心持ち。或いは先人のご足跡に想いを馳せた。
さて、数年ぶりとなった今回のアンケート。先述の通り、標本調査としては、十分な数ではないのかも知れない。しかし、その中でも感じられるのは、やはり人々の「仏教」に関する理解、関心が薄まっている印象だった。特に、前回に反して、若い世代には伝えきれてないという感じを受けた。
また、駅前を往き交う人々の中には、少なからず外国の人が見受けられ、立ち止まって丁寧に灌仏してくださった方も居られた。筆者は、時々法話の中で、「福山にも間もなく、イスラム教の寺院(モスク)が建つでしょう。」という話をするのだが、それは、決して非現実的な話ではないことをつくづく思わされた。お寺が次々と無くなって行く時代。日本人が居なくなっていく時代。私たちは、次の世代に何を遺し、何を伝えて行くべきなのか？あらためて、わが胸に問いたい。

次世代仏青の挑戦と協力の要請

視
点備後仏青壊滅崩壊
～0からの挑戦～

「まずやってみよう・すぐやってみよう・失敗しても良いから、やってみよう」をスローガンに、新たな取り組みをはじめた、備後教区仏教青年会連盟（櫛田教人委員長）の活動取材した。（文責・教区報編集委員）

協議事項を承認

6月22日、島根県松江市山陰教区教務所にて、中・四国ブロック仏教青年連盟連絡協議会が開かれた。昨年の仏青50周年記念大会IN京都西本願寺「弾丸ライナーツアール」の盛況も記憶に新しいが、今回も池上龍之介中央委員、櫛田教人備後連盟委員長、枝広慶樹指導員、松井一昭指導員が参加した。今回の主要な議題は

- ①連区研修会開催の予定。
- ②次期中央委員選出。
- ③来年度開催の「中・四国真宗青年のつどい」担当教区変更依頼。

まず今年度は、山陰教区の担当により10月7日（土）～8日（日）

穴道湖畔にて、開催が決定した。

次に次期中央委員選出について協議がなされ、特に長年連区中央委員の任を担っておられた、濱本安芸教区委員長が本年度いっぱいの任期をもって次へとバトンタッチされることとなった。

さらに、来年度担当四州教区より、「現在仏青活動が事実上停止状態のため、順番を繰り上げて備後教区へ」中・四国真宗青年のつどい「の引き受け依頼」を受け、これを快諾した。

備後教区のこれからの取り組み

さて、周知のとおりKIDS SANGHAから更に幅を広げて「子ども若者」縁作り活動「実践運動」を推進する本願寺教団だが、

少子高齢化の中、難航しているのが現状である。一方で、若年層への教化活動に興味、必要性危機感を感じている青年僧侶も多いと聞く。これを受け、新体制の仏青首脳陣は、

- ・まず、やってみよう
- ・すぐ、やってみよう
- ・失敗しても良いから、やってみよう

をスローガンに掲げ、多種多様なアプローチ展開を試みる。具体的な取り組みとしては

- ①他教区行事への積極的参加協力。
10月7日・8日、山陰教区でブロック真宗青年の集い参加（20人予定）
- ②他教区、他寺院との情報、ノウハウの共有。

お寺での「涙活」の実施

（秋頃開催予定）

③会員による「清掃奉仕活動」の実施。（写真）

毎月第1月曜日午前6時30～7時

第3日曜日午後6時～7時
共に福山駅前にて実施。

（既に7月は開催済）

④自教区仏教青年連盟再建。

10月15日に備後仏青会主催の石鎚山登山等のプロジェクトを立ち上げ、既に着々と準備を進めている。

教えを伝えるために

櫛田教人備後委員長は、「来年度連区大会開催を引き受け、これを成功裡に終えるためには、我々委員だけでは到底及びません。今こそ、寺族、門徒の垣根を越えて、これに携わって行く時です。是非、青年僧侶の方々の協力をお願いします。」と、コメント。

また、池上中央委員によると、「昨年の「弾丸ライナーツアール」の参加者が全国断トツトップだった事を受け、近年中に備後教区での仏教青年連盟全国大会開催を要請したいという声が中央でも上がって

中・四国ブロック真宗青年のつどい
10月7日(土)・8日(日)
会場 島根県立青年の家 サンレイク
宍道湖にてカッターサバン体験
BBQ
しザークラフト体験(予定)
参加費 5000円

います。」と、報告を受けた。
しかし、最後に「誰のための仏青
なのか？」をいま一度問いたい。
かつて一度は、行事への参加協力
どころか、返信すら一軒のお寺か
ら無く、事実上の壊滅崩壊を見
た備後仏教青年連盟。
お寺の活性化の目論見もある。
青少年教化の必要性も正論だ。し
かし、周りを見れば、お気づきだ
ろう。至るところに、たった今、
阿弥陀さまの光を必要としている
若き「いのち」が在る事を。自
坊、教団の益は、二の次。いまな
お、聞こえてくる「機」の悲鳴に
耳を傾けてこそ、「御同行、御同朋」
では、ないだろうか？

投稿

全国大会に向けて

次の世代に伝えるために

2020年に開催される全国仏教壮
年会大会が備後教区が引き受けとなっ
た。全国大会に向けて世羅組では、運営
が難しくなっていた組連盟を新たに結
成することになった。その取り組みを寄
稿いただいた。

(記事・世羅組善行寺住職 真澄慎一)

数年来、休会していた世羅組仏
教壮年会でしたが、2020年に
全国仏教連盟全国大会を備後教区
が担当するにあたり、会長 中村
幸雄(光源坊門徒)・副会長 土
居千明(善行寺門徒)・監事 村
上光雄(光永寺門徒)・会計 豊
田哲夫(善行寺門徒)を役員に選
出し再結成を致しました。

世羅組では仏教を組織している
寺院は4ヶ寺と僅かではありますが、
相互の連携と親睦を図るため
に、6月27日に広島市内への親睦
旅行を開催いたしました。

当日は、原爆ドームに隣接する
高松秀峰西向寺住職と平和公園に
てボランティアガイドの方から被
爆当時のお話を聞き、年代が経る
ごとに戦争や原爆について身近に

感じるものが年々難しくなってい
く中で、事実の重みを次代へ伝え
てゆかなければならないという気
持ちはあらたにしました。



▲西向寺住職と記念撮影

仏教壮年会連盟教材資料



仏教壮年ハンドブック

正信偈の解説、お釈迦さ
ま・親鸞聖人のご生涯、作
法の基本や家庭での仏事な
ど、知っておきたい事柄が
満載。

第22回全国仏教壮年東北大会

期日 9月2日

会場 トークネットホール仙台

「ともにいのち輝く朋友の笑顔」

News & 活動情報

仏事を通して味わうこと

News

【仏壮】4月10日、本年度の総会並びに研修会が開催され、59名の仏壮会員が参加した。事業計画の中では、第22回全国仏壮東北大会への団参(9月1日〜3日)が予定され、会員の団参加が呼びかけられた。また、役員改選により、新役員が選出され、前深田理事長に代わり甲田正規新理事長(御調東組大通寺門徒)が任命された。

午後の研修会では、仏事のイロハ著者として著名な末本弘然師(大阪教区)が「帰るところとしての浄土」と題して研修を行った。講師は「普段の仏事を通して味わって頂くべきことは、仏さまと亡き人との関係性に触れてい



▶新役員挨拶

くこと。普遍なる方(仏)によって亡き人も私も共に幸せ(往生浄土)を願われていたことに気づかされていくこと」と話された。

若い人にどうアプローチするか

【仏婦】4月13日、仏婦連盟(宮丸こずえ委員長)では総会並びに幹部研修会を開催した。昨年より会場をアルセ(福山市沖野上町)に変更して開催しているが、本年度も総勢335名と多くの会員の参加があった。

総会では第60回中四国地区仏教婦人会大会の報告・決算、事業報告、計画、予算等の審議が行われ、承認された。質疑では、若婦人の育成についての意見が出され、改めて若い方にもどうアプローチしていくかが今後の検討事項とされた。

午後の研修では、末本弘然師(大阪教区)が「南無のところでひとつになる」と題して研修を行った。

お念仏のうたごえを!

【寺婦】4月21日、寺族婦人会連盟(那須玲子委員長)では、寺族若婦人を対象とした「若婦人研修会」を開催し55名が参加した。

今回担当組の深津組推薦により、花月真住職(滋賀教区西来寺)が研修を行い、「お念仏のうたごえを!」というテーマで、仏教讃歌の魅力を広めるため、法話を交えながら歌唱指導した。講師は世界的に活躍されているオペラ歌手であるとともに、お寺で仏教讃歌を広める「オテラ歌手」としても活躍されている。



▲花月真住職

過疎の問題について考える

【実践運動】5月1日、実践運動及び事業推進委員会の総会・全体会を併催し、前年度の点検総括と、本年度教区事業についての協議がなされた。

実践運動は全国的に3年計画を1期として動いており、次年度から新たな実践計画のもと運動が推進されていく。

午後の研修では、坂原英見総合

での統計データや実際の事例を参考にしながらの講義は、備後教区内寺院の特性にあった打開策を検討する一助となっていく。

再犯防止法への対策

【更生保護】備後教区更生保護事業協会 総会・研修会

6月13日、

備後教堂にて今年度の更生保護事業協会総会・研修会が本願寺備後教堂本堂にて開催された。総会では、前年度の行事報告・決算と今年度行



研究所研究員(三次組東光坊住職)を講師に「過疎問題について考える」というテーマで研修を行った。宗勢基本調査等



事予定・予算が承認された。

研修会には、鈴木和男先生(広島保護観察所福山駐在官事務所 上席保護観察官)にお越しいただき、10名の参加者に対して「再犯防止法への対応について」ご講演いただいた。

それぞれの思いを交わす

【門推】6月15日、備後教堂にて、門徒推進員のつどいが本願寺備後教堂本堂にて開催された。今回は、『御同朋の社会をめざす運動―自他ともに心豊かに生きるとは―』をテーマに、宮本義宣連研中央講師(東京教区神奈川組高願寺)をお迎えした。宮

本先生から問題提起を行って頂いた後、参加者26名は各別別に分かれ話し合い法座を行った。話し合い法座では、参加者のそれぞれの思いが活発に交わされ、最後にまとめの講義を宮本先生より頂き、つどいを終了した。



▲門徒推進員のつどい参加者



▲佐々木義英司教

七高僧を通し真宗の源流を学ぶ

【布教団】6月20日、布教団では総会並びに研修会を開催した。総会では、規約改正について、「布教使規程の一部を変更する宗則」に基づき「布教使輔」の文言を削除する等の変更案が審議され、全員一致で承認された。団員を対象とした研修会では、佐々木義英司教(滋賀教区福田寺)が「浄土真宗の源流」と題し講義を行い、七高僧それぞれの功績をパワーポイントを使用して解説された。インド・中国・日本と仏教が広まる中、阿弥陀仏のみ教えを伝えられた高

僧方のご苦労が偲ばれるとともに、

改めて浄土真宗の流れを知ることができ、実り多い研修であった。

翌日の「夏期布教大会」

は、参加者約60名が聴聞し、佐々木義英本講師と布教団員からの出向者4名がお取次ぎを行った。出講者は次の通り。

(敬称略)

那須智雄(沼隈西組大東坊)

季平博昭(御調東組法光寺)

法宗正勝(三谿組明玄寺)

北山祐章(副団長 沼隈南組光源寺)

本願寺とビハラの関わり

【ビハラ】6月23日、備後教堂にて、ビハラ備後総会・公開講座が本願寺備後教堂本堂にて開催された。午後からの公開講座には、野村康治ビハラ活動推進委員(大阪教区瑞松寺住職・本願寺派布教使)をお招きし、「本願寺



とビハラ活動」をテーマにお話いただいた。参加者からは、「先生のお話を伺って本願寺とビハラ活動の関わりについて初めて知ることばかりだった」という声も聞かれる中、ビハラ活動について参加者22名は学びを深めた。



▲野村康治ビハラ活動推進委員



伝灯奉告法要に参拝

【教区会】教区会(常光和信教区会議長)では5月25日・26日と第25代専如ご門主伝灯奉告法要に団体参拝を行い、11名が参加した。行程初日は、慶讃茶席に足を運び、飛雲閣にて抹茶の接待を受けた。琴の音色を聴きながら心休まるひと時を過ごした後、法要に参拝。法要では、御堂にて正信偈を声高らかに拝読しつつ、脈々と法の灯が伝わっていく尊いご縁に合うことができた。

二日目は、法要期間、警備救護・誘導整理本部長の山下義円宗会議員(奥組浄福寺住職)に面会し、



第25代 専如門主 伝灯奉告法要記念

宗門の現状についての講話を受けた。最後に龍谷ミュージアムを拝観した後、2日間の行程を無事終了した。

3年に一度の全国布教使大会

【布教団】7月10日、11日と本願寺・龍谷大学付属平安高等学校を会場に、第15回全国布教使大会が開催された。全国布教使大会は、3年毎に開催されているが、今回の大会は第25代専如門主をお迎えしての初めての大会となった。

初日の午前中は、聞法会館1階の総会所にて記念布教使大会が開催され、3名が出講した。午後から阿弥陀堂にて開会式が行われた。開会式で専如ご門主は、布教使の姿勢について厳しくご教示くださった。

その後、平安高等学校講堂に移動し、丘山願海総合研究所長の基調講演を聴講し、パネルディスカッションが行われた。コーディネーターに満井秀城総合



▲平安高等学校講堂

▼御影堂にて北塔光昇和上の講演を聴講



研究所副所長、パネリストに、阿部信幾布教使課程専任講師、若林唯人フリースタイルな僧侶たち代表、井出悦郎一般社団法人お寺の未来代表理事、小出遥子 Temple レセプションは、リーガロイヤルホテルにて専如ご門主ご臨席のもと開催され、初日の日程を終えた。

2日目は、阿弥陀堂にて物故者追悼のつどいが行われ、御影堂に移動し記念講演が行なわれた。講師は北塔光昇中央仏教学院長・本願寺派勸学。「生き方を仏法に照らし、お慈悲を伝える」という講

題で話された。

記念講演ご閉会式が行われ、2日間の日程を終了した。今回の布教使大会は、各連区の青年布教使が企画委員となり、大会内容を企画した。

班別討議で意見を交わす

【仏婦】7月14日、本願寺備後教堂にて仏教婦人会連盟会員研修会を開催し、192名の仏婦会員の参加があった。御講師に安芸教区佐伯東組延命寺・徳永道隆住職にお越しいただき、午前は講義、午後からは10班に分かれての班別討議を行った。その後、全体会にて班別発表、最後に講師よりまとめの講義をいただき、1日の研修を終了した。班別討議では、講師より配布された資料(事例)をテーマに話し合いを行い、各班活発に意見の飛び交う意義ある研修の場となった。



▶班別討議

た。

会長	沼隈西組万福寺	河村 祐昭
副会長(研修部)	中組光榮寺	佐藤 知水
副会長(広報部)	三次組西覚寺	伊川 大慶
副会長(交流活動推進部)	世羅組了安寺	阿部 司苑
事務局長	沼隈西組正圓寺	石川 知全
会計	芦田組明浄寺	立神 寿昭

新体制がスタート



会長挨拶

備龍会会長 河村祐昭

6月より備龍会は新体制となり、会長を拝命しました沼隈西組万福寺河村祐昭です。

現在63名で活動し、若手僧侶ならではの視点で、企画・行事等に取り組んでいます。随時、会員を募集していますので、45歳以下の教区内僧侶の方、どうぞお気軽にご入会下さい。

また、教区内ご寺院の皆様、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

広報部

現在広報部で最も力を入れているのが、当会ホームページの充実です。当会の活動、当会員のコラム、備後教区のお寺、イベントの紹介等々。若い方々にもお寺や、お坊さん、浄土真宗のみ教えを身近に感じて頂けるようなものにしていきたいと考えています。“備龍会”で検索を。今年度は他にも子ども会やお寺の法座で活用できるような若手僧侶ならではの媒体を模索しています。

備龍会公式ホームページ
<http://biryukai.net/>

研修部

研修部の主な活動は、当会が主催する仏教教養講座の開催、研修旅行の企画、施設への奉仕布教、連続講座「やさしく学ぶ浄土真宗」の開催等です。昨年度より新しく試みています「やさしく学ぶ浄土真宗」では、龍谷大学教授玉木興慈先生をお招きし、やさしく浄土真宗の教義を学ばせて頂く機会になっています。今年度も引き続き連続講座の開催を考えていますので、有縁の皆様お気軽にご参加下さい。



交流活動推進部

体育局より、活動の幅を広げるために名称が変更されました。野球部、フットサル部の活動を通して、会員同志の親睦、交流を図ることや、当会主催親善ソフトボール大会の企画、運営にあたります。また今後は、当会内にとどまらず、教区内、他教区との親睦、交流を図る内容を企画していきます。

また、6月に山陰教区主催で開催されました、中四国ブロック寺族青年野球大会において、当会野球部が2連覇を果たしました。また、フットサル部も新入部員を迎えて精力的に活動しています。



第22回平和のつどい

期日 8月23日(水)
午後1時～4時
会場 三次ccプラザ 3F プラザホール
出演 盈進中学高等学校
ヒューマンライツ部
「もう誰にも自分と同じ思いをさせてはならない」
～私たちの東日本大震災、核廃絶署名活動、ハンセン病問題～

予報・インフォメーション

ヒューマンライツとは、
人間が人間らしく生きる権利。
生まれながらに持つ権利!



環境・人権問題現地学習会

期日 10月17日(火)～18日(水)
行き先 水俣

門徒総代研修会

講師 瀧渕良孝先生
安芸教区佐伯東組正覚寺住職
・期日 10月26日(木)
会場 御調西組 法泉寺
・期日 10月27日(金)
会場 御調東組 照源寺

僧侶研修会

期日 2018(平成30)年2月20日(火)
会場 御調東組 照源寺
講師 森田眞円勧学

真宗講座

会場 備後教堂
時間 午後1時～4時
講師 安方哲爾 先生
・第16回 9月6日(水)
「六字釈義」
～南無阿弥陀仏の意味～
・第17回 11月9日(木)
「三往生義」
～三種の往生の違いによって
知る真宗の救い～
・第18回 1月19日(金)
「是報非化」
～阿弥陀様とはどんな仏様～

連研のための研究会

期日 8月31日(木)
午前10時30分～
会場 備後教堂
講師 加藤真悟連研研修講師
テーマ 「連研修了から継続・再開へ」

同朋講座

期日 9月15日(金)
午後2時～4時30分
会場 備後教堂
講師 芹沢俊介 先生

伝灯奉告法要御満座のご消息披露 総局巡回並びに公聴会

期日 9月20日(水)
午後1時～
会場 備後教堂
内容 第1部 御消息披露式典
第2部 公聴会

特別布教大会

期日 9月25日(月)
会場 世羅組 善行寺
朝席 9時30分
昼席 1時

青年布教大会

期日 10月29日(日)
会場 神石組 泉正寺
昼席 1時

新役員の紹介

任期満了に伴い役員の改選がありましたので報告いたします。

【保育連盟】

委員長

御調西組 善教寺 小島 信章

副委員長

沼隈南組 南光坊 季平 芳道

幹事

深津組 正善寺 藤井 教証

監査

鴨川組 勝願寺 足利 義信

神石組 正善寺 熊原 得也

【仏壮連盟】

理事長

御調東組 大通寺 甲田 正規

副理事長

芦田組 明浄寺 平井 省三

比婆組 圓光寺 渡邊 耕三

三次組 明正寺 坂田 公治

御調東組 光林寺 元廣 清志

監査

深津組 正福寺 皿海 眞一

鴨川北組 寶泉寺 藤原 秀勝

理事

神石組 泉正寺 佐藤 雅俊

三谿組 明覺寺 平岡 誠

三谿組 善徳寺 山森 龍成

比婆組 徳了寺 下川 博之

三次組 東光坊 中村 龍三

御調西組 法泉寺 中村 繁一

世羅組 光源坊 中村 幸雄

人事

今般、人事の発令がありましたのでお知らせいたします。

中村公彦

(安芸教区安芸南組大行寺)



このたび、4月1日付けで小樽別院に異動となりました。わずかの間でしたが備後教区の皆様のおかげにより、貴重な経験をさせていただきました。お世話になりました。ありがとうございました。

後谷唯明

(備後教区中組徳善寺)



この度、4月1日付けで備後教区教務所・本願寺備後教堂にご縁を頂きました。後(し)谷(だに)唯一(ただ)明(あき)(備後教区中組徳善寺衆徒)と申します。前任地は、本願寺帯広別院(北海道)で5年間奉職させて頂きました。教務所は初めてのご縁であり、未熟者ではありますが、皆様のお手伝いができるよう努めて参りますのでご指導の程何卒よろしくお願い申し上げます。

佐々木真沙美

(備後教区鴨川北組照専寺)



このたび、4月1日より備後教区教務所にてお世話になっております。佐々木真沙美と申します。新しい環境で慣れないことばかりですが、精一杯つとめさせていただきます。ご指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

教区行事報告

4月	4月	4月	6日	9日	11日	13日	18日	21日	24日	26日	27日	5月	1日	8日	11日
おつとめ教室、勤式練習会	教区報委員会	更生保護事業協会小理事会	仏壮総会・研修会	常例法座	仏婦総会・研修会	少年連盟 連区連絡協議会(備後担当)	寺婦若婦研修会	布教団副団長会議	少年役員会、子ども・若者ご縁づくり推進委員会	保育総会	実践運動全体会・総会	寺院振興対策委員会	F M専門委員会	常例法座	

12日	憲法問題に関する研究会	20日	布教団総会・研修会	14日	仏婦会員研修会	15日	同朋講座
16日	教務所長歓送迎会	21日	布教団夏期布教大会	18日	組長会	19日	ビハール活動団体・活動者の つどい、ビハール研修協議会
22日	布教団役員会	22日	仏青連盟連区連絡協議会 (山陰担当)	20日	おつとめ教室、勤式練習会	25日	特別布教大会
23日	おつとめ教室、勤式練習会			26日	平和のつどい実行委員会	28日	(世羅組善行寺)
25日	教区・教堂会計監査	23日	矯正教化連盟広島管区支部 総会	27日	賦課基準等調整委員会常任 委員会		第4連区布教使研修会 (備後担当) 29日
26日	教区会議員伝灯奉告法要	24日	ビハール総会・公開講座	29日	まことの保育全国大会(本 願寺) 30日	4日	同朋三者懇話会(広島別院)
30日	団体参拝	26日	少年連盟中四国ブロック指 導者研修会	30日	仏壮夏期研修会	10月	ビハール備後実践学習 (比婆組西楽寺)
6月	少年総会						
2日	事業検討委員会	28日	(備後担当) 27日				
5日	広報伝道部会		広報伝道部会			6日	仏婦寺婦実践運動研修会 (新山荘)
6日	同朋三者懇話会	29日	法式法務専門委員会	8月	常例法座	11日	常例法座
7日	門推世話人会		連区布教使研修会、連絡協 議会(四州担当) 30日	11日	第22回平和のつどい (三次市CCCプラザ)	12日	おつとめ教室、勤式練習会
8日	門信徒部会	7月		23日		23日	中四国ブロック講社講員研 修会(庄原市かんぽの郷)
11日	中四国地区 寺族青年野 球大会(山陰担当)	4日	保育連盟ブロック連絡協議 会 5日			26日	教区門徒総代会研修会第1 会場(御調西組法泉寺)
12日	寺婦総会・研修会	5日	同朋社会部会	25日	ビハール学習会	27日	教区門徒総代会研修会第2 会場(御調東組照源寺)
13日	常例法座	6日	平和のつどい実行委員会	30日	ビハール備後実践学習 (三次市花の里病院)	28日	会場(御調東組照源寺)
12日	布教団リーフレット会議		第4連区門徒推進員連絡協 議会 7日	31日	連研のための研究会	29日	第4連区門徒推進員実践運 動研修会
14日	同朋社会部会	9日	全国布教使大会実行委員会	2日	仏壮全国大会		青年布教使大会 (山口教区) 29日
15日	更生保護事業協会理事会・ 総会・研修会	10日	全国布教使大会(本山)	4日	おつとめ教室、勤式練習会		
16日	おつとめ教室、勤式練習会	11日	常例法座	5日	寺婦研修旅行 5日		
	門推のつどい			6日	おつとめ教室、勤式練習会		
	教区報専門委員会	12日	第4連区所長・議長・組長 代表会議(四州) 13日	8日	前期勤式研修会		
	少年役員会			11日	常例法座		

教堂常例法座出講者

(敬称略)

- 8月 「浄土真宗でよかった」
枝廣慶樹(深津組崇興寺)
- 9月 「み仏にいだかれて」
竹政信至(鴨川組正覚寺)
- 10月 「阿弥陀様より賜る確かな人生」
川上順之(神石組法泉寺)
- 11月 「今、ここでの救い」
三條義見(鴨川北組円福寺)
- 12月 「今を生きるささえ」
真澄慎一(世羅組善行寺)

得度許可

おめでとう
ございます

〔敬称略〕

教師授与

おめでとう
ございます

〔敬称略〕

- 御調束組 照源寺 久本 顕真(釋顕真)
- 御調束組 善行寺 入澤 充(釋充心)
- 世羅組 善仁寺 原 英徳(釋英徳)
- 中組 香積寺 (平成29年2月27日付)
- 比婆組 西念寺 栗原清香(釋清香)
- (平成29年3月15日付)

- 鴨川組 勝願寺 足利亮水(釋亮水)
- 芦田組 正満寺 俵 春耀(釋春耀)
- 三次組 光西寺 長田和憲(釋和憲)
- (平成29年3月27日付)



会館休館日

下記の期間、教務所業務を休みます。

8月12日(土)
~8月16日(水)

※死亡届は組長さんを通して本山にお届けください。

お坊さんステーション

インターネットでのラジオ視聴方法

■ <http://fm777.co.jp/pc/index.html>

■ 上記ホームページの左上「ウェブラジオ」をクリック

■ 画面切り替わって中央の「映像スタート」をクリック

※ラジオ放送時間をご確認ください。

※動画は固定カメラでの映像です、基本は音声放送です。

放送時間

月曜…午後6:10頃

木曜…午後6:10頃

FM77.7MHz FM77.7MHz
Radio BINGO ラジオビートル

敬 弔

お悔やみ申し
上げます

〔敬称略〕

- 比婆組 浄蓮寺 前々坊守 (4月13日寂)
- 法藤 典子 (4月13日寂)
- 芦田組 西法寺 前坊守
- 亀山 幸子 (4月22日寂)
- 御調西組 専福寺 前坊守
- 龍山 栄 (4月24日寂)
- 三次組 眞楽寺 前坊守
- 迫田 澄江 (6月15日寂)

編集後記

先日、坊守が得度させていた
だいた。ハードな研修であった
が、それだけに味わい深く、喜
んで帰ってきました▲さてそん
な得度話の一つに、得度で何が
一番つらかったかと聞かれた
ら、「スマホを取り上げられた
事」と答える人が近年増えた
という話を聞いた。「そんなこと
くらいで!?!」「昔はもつと大
変だった」と、つい口に出そう
になります。たしかにスマホ
は多くの人に必須アイテムの一
つに挙げられているようです。
「故人に(お浄土に)携帯を持
たせとけば良かった」と、半ば
本気で、冗談を言う人がいるの
も、現代ならではのお参り風景
なのかもしれません▲今や宗門
においてもSNS、ラジオ、T
Vなど情報端末が発達・拡大し
てきましたが、
お念仏と同様に、単に道具に頼
るだけではなく、中身の詰まっ
た情報を発信できるように努め
ていきたいものです(K・F)

中・四国ブロック

少年連盟研修会

少年教化活動の取り組みを学ぶ、中・四国ブロック指導者研修会が、備後教区引き受けで開催された。72名が参加し、2日間にわたり、熱心に研修を受けた。

【少年連盟】6月26日(月)～27日(火)中・四国ブロック少年連盟指導者研修会を備後教区少年連盟(脇本寿真委員長)引き受けにて開催した。

会場アルセには中四国地区より総勢72名が集まり、1日目は「ふ

れあい囲碁」の普及に努められている囲碁棋士9段、安田泰敏先生をお招きしての研修、2日目は地元福山市の染色加工・染料会社シンコー株式会社のスタッフ指導のもと、一度乾いたら洗濯しても落ちない特殊な染料を使つてのワークショップを行った。



▲1分で自分の夢を語る



▲囲碁の指導を受ける



▲脇本寿真委員長挨拶



▲講師の安田泰敏九段



▲対戦相手を見つけて多くの人と囲碁を打つ



▲オリジナルバッグの製作

教化資料BOX

法話聞くで読
シリーズ③ 布教団



布教団にて進めております、読んで聞く法話シリーズ第3弾「法事に集う」を製作、発刊することになりました。法事を勤めることの大切さを伝える一助になればと願って製作しました。
頒布価格は1部5円(200部からの注文です)
ご利用いただけますようご案内申し上げます。

『教区報』の編集にあたり、皆様のご意見やご感想、情報の提供をお待ちしています。教区報専門委員会まで、ご一報ください。

TEL (084) 624-5759